

特集

冬もご協力ください！

省エネ・節電

問合せ
環境衛生課
(内線412～414)

浜岡原子力発電所の運転停止による影響で、中部電力管内の電力需給は、冬期（12月～2月）も、万全な状況ではありません。

また、2010年の世界全体の二酸化炭素排出量が306億トンと過去最高になるなど、私たちの生活に大きな影響を及ぼす地球温暖化も、さらに進行する可能性が高くなっています。

こうしたなか、重要となるのが、消費電力の約30%を占める家庭における省エネ・節電の取り組み——。今回の特集では、家庭における省エネ・節電のポイントなどを紹介します。夏と同様に、無理のない範囲で、冬もご協力をお願いします。

「夏」の影響により 電力供給力が低下

冬の最大電力需要は、夏よりも大きくありません。しかし、今年の冬も、電力需給の見通しは厳しい状況が続く…。一体、なぜなのでしょう。

夏の電力需給対策として、火力発電所の定期検査などを繰り返した影響で、運転できる発電機が少なくなっていることが、現在の電力供給力の低下につながっています。

中部電力管内では、冬期（12

月～2月）は、供給余力を示す予備率が安定供給の目安である8～10%を若干下回る見通しになっています。数値目標はありませんが、私たちに省エネ・節電の取り組みが求められています。

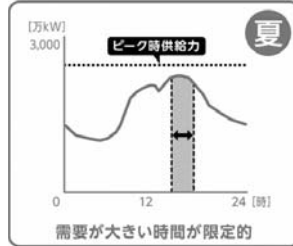
大きな需要が 長時間続く「冬」

1日の消費電力の推移イメージ（下のグラフ）からもわかるように、夏は、気温が上昇する午後1時～4時に、電力需要がピークを迎えます。

一方、朝から晩まで暖房・照明などに電力を消費する冬は、大きな需要が長時間続く特徴があります。

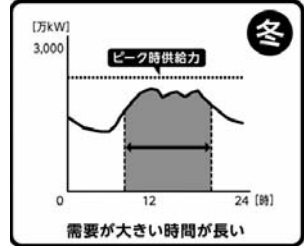
その中でも、需要全体に占める家庭の電気使用量の割合が高くなるのは、帰宅時間から就寝までの午後6時～9時の時間帯です。

とりわけ、この時間帯は、これからご紹介する、家電機器別の消費電力割合や省エネ・節電のポイントを参考にしながら、各家庭で家族皆様のご協力をお願いします。



1	日	の
消	費	電
力	の	推
移	移	イ
イ	メ	ー
ー	ジ	

【資料提供】
中部電力㈱



～家電機器の消費電力を知ることから、始めましょう～

【上位3種で約50%】

右の表は、冬の午後7時ごろの標準的な世帯の消費電力の割合を、家電機器別に表したものです（資源エネルギー庁推計）。暖房器具にエアコンを使うか、ガス・石油ストーブを使うかにより、割合が異なりますが、ともに上位3種の家電機器（割合の枠を青色で表示）で消費電力の約50%を占めています。これらの家電機器の使用方法などを見直すことが、効果的な省エネ・節電につながります。

消費電力の割合	家電機器名など	消費電力の割合
30%	エアコン	—
13%	照明	19%
11%	冷蔵庫	16%
6%	テレビ	9%
4%	電気カーペット	6%
2%	温水洗浄便座	3%
2%	電気ポット	3%
2%	食器洗い乾燥機	3%
2%	パンコト	2%
2%	ジャー炊飯器	2%
2%	洗濯・乾燥機	2%
1%	電気こたつ	2%
5%	待機電力	7%
18%	その他	26%

「ア」利用ください！ 「ア」簡易型電力量表示器「エコワット」

市は、家庭における省エネ・節電行動につなげていたため、家電機器の消費電力量を確認することができる簡易型電力量表示器（エコワット）の無料貸し出しを行っています。

このエコワットをコンセントと家電機器の間にセットすると、その機器が消費した電力量や電気料金（1kWあたり25円で計算）が表示されます。

どの家電機器がどのくらい電力を消費しているか、一度確認してみませんか。

＊貸し出し／1人1器、最長1か月間

＊申込／環境衛生課に備え付けの申請書に必要事項を記入のうえ同課（内線412～414）へ



使用した電力量や電気料金を表示するエコワット

～家電機器別 省エネ・節電のポイント～

健康を損ねることのないよう、無理のない範囲で、省エネ・節電にご協力をお願いします。なお、LED照明機器および高効率給湯器に対する市の補助金については、今年度の申し込みは終了しています。

▼ エアコン ▼

- ①暖房温度は、20℃を目安に
- ②暖かい空気を循環させるため、風向きを下に
- ③2週間に1回は、フィルターの掃除を
- ④室外機の周りは、風通しをよく
- ⑤部屋の保温には、厚手・長めのカーテンが効果的

重ね着し
温度設定
20℃に



▼ 暖房機器 ▼

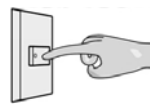
- ①温度の設定は、「強」から「中」・「弱」へ
- ②エアコンと電気ヒーターを上手に使い分け ※広い部屋に1人しかいない場合は、電気ヒーターで足元を暖めるほうが効率的
- ③電気カーペットは、断熱マットの上で使用し、暖めるのは人のいる部分だけに
- ④こたつには、上掛け布団と敷き布団の両方を



暖房は
臨機応変
控えめに

▼ 照明 ▼

- ①不要な照明は、こまめに消灯を
- ②とりわけ長時間使う照明は、取り換え時に、LED照明や蛍光灯ランプに
- ③調光機能付き照明の場合は、ランプや傘の汚れをこまめに拭いて、明るさを控えめに



日ごろから
ライトダウンを
心がけ

▼ 冷蔵庫 ▼

- ①冬の間は、設定を「弱」へ ※食品の傷みには注意が必要
- ②扉を開ける回数は少なく、時間は短く
- ③未開封の調味料・瓶詰など常温保存できるものは、庫外へ



冷蔵庫
冬の間は
「弱」モード

▼ その他機器 ▼

- ①洗濯機・食洗機・炊飯器などの使用は、タイマー機能を利用して、電力需要が小さい時間帯に
- ②テレビの輝度は下げ、見ない時は電源オフに
- ③電気ポットを長時間使用するより、お湯を使いたい時に使う量だけコンロで沸かすほうが効率的

タイマーで
ピーク時間を
避けながら



▼ 待機電力 ▼

- ①長時間使わない時は、プラグを抜く
 - ②テレビなどを切る時は、リモコンではなく、機器本体の主電源をオフに
 - ③オートオフ機能の上手な活用を
- ＊待機電力の消費量は、家庭の年間消費電力量の約6%を占めています



使用後に
使った人が
プラグオフ

ご存知ですか？グリーン電力活用推進事業

家庭の太陽光発電システムで発電・自家消費した電力の「環境価値」を市が買い取り、証書化したその価値を企業などに購入してもらう「グリーン電力活用推進事業」——。

事業開始から3年間で、約300人の皆さんが参加。今年度買い取った「環境価値」も約15万kWhになるなど、二酸化炭素の排出抑制に大きな効果を上げています。

なお、事業に必要な専用電力メータの設置に対する補助金については、申し込みは終了しています。

グリーン電力証書の購入者募集！

- ＊応募資格／市内に事業所がある法人や団体
- ＊販売量／149,600kWh ※販売量を超える申し込みがあった場合は、内容を精査して調整
- ＊販売価格／10円/kWh (100kWh単位で販売)
- ＊申込／環境衛生課に備え付けの申込書（市HPからダウンロード可）に必要事項を記入のうえ、同課（内線413）へ



新エネ・省エネ製品の展示会

県内製造の家庭でも利用できる新エネ・省エネ製品を紹介する展示会が開かれます。

小学生を対象に、環境について楽しく学べる催しも行われます。

ぜひ、ご家族皆様さんでお越しください。

＊とき／1月24日（火）～30日（月）午前10時～午後6時

＊ところ／イオンモール大垣・風の広場（外野）

＊内容／①太陽光発電パネルや小水力発電機などの展示 ②環境学習・エコライト工作など（28・29日のみ、午前11時～午後2時～、先着10人）

＊主催／岐阜県地球温暖化防止活動推進センター

＊問合せ／展示会事務局（藤ディブライ、☎058-275-6600）へ